

2024年11月14日

報道機関各位

「高槻宣言 2024」

Check Child Cholesterol, Save FH

こどものコレステロールをチェックして、FHを救おう！

日本小児脂質研究会(所在地:埼玉県毛呂山町/運営委員長 菊池透)は、第38回日本小児脂質研究会(日時:2024年10月27日(日)、会場:大阪医科薬科大学、会長:大阪医科薬科大学医学教育センター・小児科 瀧谷公隆)において、「高槻宣言 2024」を宣言しました。

■ 「高槻宣言 2024」の背景と目的

家族性高コレステロール血症(FH)は、約300人に1人(人口の約0.33%)と、大変頻度の高い常染色体顕性遺伝性疾患です。遺伝疾患の中では、最も頻度が高い疾患です。低比重リポ蛋白(LDL)粒子の細胞取り込み障害により、高LDLコレステロール血症がおこり、それにより動脈硬化症や黄色腫を発症する疾患です。未治療のFHでは、20-30歳代に心血管疾患を起こすこともあります。治療方法は確立しておりますので、無症状の小児期に発見し、早期に治療すれば、予後を著しく改善することができます。しかしながら、日本でのFH発見率は、予測されるFH全体の数%程度と言われております。したがって、多くのFH患者さんは、発見されず、知らず知らずのうちに動脈硬化が進展していると考えられます。無症状のFH患者さんを発見する方法は、健常小児を対象にした健康診断で採血をおこなう方法(ユニバーサル・スクリーニング)と、医療施設で他の目的で採血した場合に発見する方法(オポチュニスティック・スクリーニング)があります。また、親がFHの場合、家族内検索で発見する方法(カスケード・スクリーニング)があります。健常小児を対象にした採血(ユニバーサル・スクリーニング)は、とても有用です。しかし、学校保健安全法に基づいた健診ではないので、実施が困難な場合が少なくありません。また、カスケード・スクリーニングは、その家系内のFH患者さんを全員救うことが可能であり、とても有用です。ただし、そもそも親のFH発見率が低いので、カスケード・スクリーニングで発見されるFH患者の数には、限界があります。一方、オポチュニスティック・スクリーニングは、何等かの採血の機会に、総コレステロールを測定すれば可能です。ただし、この方法を実施するには、小児科医等がFH患者さんを発見するという気持ちが必要です。

日本小児脂質研究会では、このような背景をもとに、一人でも多くの未診断のFH患者さんを発見するために、「高槻宣言 2024」を宣言しました。その目的は、①小児科医の家族性高コレステロール血症(FH)への認知度の向上。②小児期からFHスクリーニングの推進、診断率の向上。③FHの小児および家族への治療・介入の推進、動脈硬化性疾患の発症の予防であります。医療関係者に限らず、多くの皆様に「高槻宣言 2024」を認知していただきたく存じます。何卒宜し

PRESS RELEASE

くお願い致します。

「高槻宣言 2024」および解説は、次のページをご覧ください。日本小児脂質研究会ホームページの「高槻宣言 2024」では、解説スライドなどがダウンロードできます。どうぞご覧・ご利用ください。

日本小児脂質研究会  
運営委員長 菊池透

<https://square.umin.ac.jp/~jslpc/>

「高槻宣言 2024」に関するお問い合わせ先：  
日本小児脂質研究会 運営委員長 菊池透

〒350-0495

埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

埼玉医科大学 小児科 教授 菊池透

tkikuchi@saitama-med.ac.jp

「高槻宣言 2024」

Check Child Cholesterol, Save FH

こどものコレステロールをチェックして、FHを救おう！

解説

- ① 家族性高コレステロール血症(FH)は、300人に1人と、頻度の高い疾患です。
- ② 未治療のFHでは、20-30歳代に心血管疾患を起こすこともあります。
- ③ 小児期に発見し、治療すれば、予後を著しく改善することができます。
- ④ 小児期にLDLコレステロールが高値の人は、成人期も高値のことが多いです。
- ⑤ 小児でも採血の機会には、総コレステロール(TC)を測定しましょう。(FH オポチュニスティック・スクリーニング)
- ⑥ 小児生活習慣病予防健診等で、健常小児全員を対象に、総コレステロール(TC)あるいはLDLコレステロール(LDL-C)を測定しましょう。(FH ユニバーサル・スクリーニング)
- ⑦ TC 220mg/dL 以上では、LDL-C を評価しましょう。
- ⑧ LDL-C 140mg/dL 以上では、FH を疑いましょう。
- ⑨ LDL-C 180mg/dL 以上では、FH の可能性が高いです。TC 260mg/dL はおよそ LDL-C 180mg/dL に相当します。
- ⑩ 両親の LDL-C も確認しましょう。(リバース・カスケード・スクリーニング)